

(様式4)

令和5年度 西小学校英語科特例校の実施状況について

大泉町立西小学校

1 英語科特例校の内容

小学校1・2年生において、「外国語活動」を実施する。

近年、国際化・グローバル化が進んでおり、今後その流れはますます大きくなることが予想される。令和2年度からの新学習指導要領では、3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が新設され、外国語教育の一層の充実を図ることとなっている。そこで、大泉町内の全ての小学校において、特別の教育課程を実施し、早期から英語の学習を始めて英語教育の充実を目指していく。

2 児童アンケートの結果

<質問項目>

①「外国語活動」の時間は、楽しいですか？	98 %
②「外国語活動」の時間は、先生や友達とすすんで英語で話していますか？	94 %
③英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	93 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・最初のうちは難しかったけどやっていくうちに楽しくなってきた、英語がわかるようになった。
- ・時間を英語で言えるようになった。
- ・英語がしゃべれるようになってきた。
- ・めちゃくちゃたのしかった。
- ・いろいろなことを英語で言えるようになってきた。

3 保護者アンケートの結果

<質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	97 %
②お子さんは、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	93 %
③お子さんは、英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	70 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・小学生の時は今後の英語学習につながるように楽しく導入してほしい。
- ・こういう機会がありうれしい。
- ・英語の授業が始まる前は、英語嫌だ…と言っていましたが、授業が始まったらとても楽しかったようで、習った事を家で教えてくれています。苦手意識を持たせる事なく、授業を進めていただき、ありがとうございます。
- ・何故か英語を嫌がります。しかし英語の習い事はしていないので、親としてはよい機会だと思います。興味をもつきっかけになってくれたらと願います。

- ・低学年はリスニングやスピーキングに強化して欲しいです。
- ・小学校でも低学年のうちから英語に触れる機会があるのはとてもありがたいです。
- ・英語は難しいというイメージがつく前に自然に取り入れてほしい。
- ・子どもの将来に大きく貢献すると思う。
- ・たくさん外国のお友達と交流し、会話ができると良いです。
- ・日常で使える英語をたくさん取り入れてほしい。

4 教職員アンケートの結果

< 質問項目 >

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	100 %
②児童は、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	100 %
③児童は、英語であいさつをしたり、英語で簡単な質問に答えたりすることができますか？	80 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

< 自由記述 >

- ・大泉町の小学生は低学年から質の良い英語の授業をうけることができ、とても恵まれていると思う。
- ・英語に対してのハードルが、低学年から英語をスタートすることによって低くなっている。英語をしゃべるといふことに抵抗が少なくなっている。

5 成果と課題

【成果】

- ・子供達に授業以外で会うときにも英語であいさつをしてくれる子供達がふえた。
- ・休み時間に英語の時間に取り組んだ歌を口ずさむ児童が多くみられた。
- ・積極的に手を挙げる児童が増えた。

【課題】

- ・場面の設定をして言語活動をする機会があまりなかった。場面設定をしたアクティビティの取り組みをもう少し練っていききたい。
- ・聞いて理解するところまではほとんどの児童ができていたが、アウトプットになると、難しく感じている児童が見られたので、より多くの児童がアウトプットできるように、質の良い定着に向けて、案を考えていきたい。
- ・子供達が定着した英語を忘れないように、スパイラルな授業を目指していきたい。

6 学校関係者（学校評議員）の評価結果

- ・子どもたちがネイティブのように恥ずかしがらずに取り組んでいる。
- ・今のうちにやっておくとリスニングも向上する。
- ・4月からの積み重ねによって子どももよく動いている。
- ・子どもたちの五感を使って、スムーズに授業を行っている。
- ・子どもたちの表情がよく、やらされている感がないのは、小さい内から英語に取り組むメリットである。
- ・ALTの活用によりさらにイントネーションや会話がよくなる。
- ・低学年のうちからネイティブな発音などに触れることができるのはとてもよいことである。
- ・西小の先生方は、子どもが英語嫌いにならないようにとてもよく工夫している。
- ・ジェスチャーが多く、のびのび活動している。
- ・子ども達の力を引き出す授業の工夫がよくされている。